

【 種・総合土木 例題 1 】

盛土及び切土の土工に関する次の記述のA～Cに当てはまるものの組合せとして妥当なのはどれか。

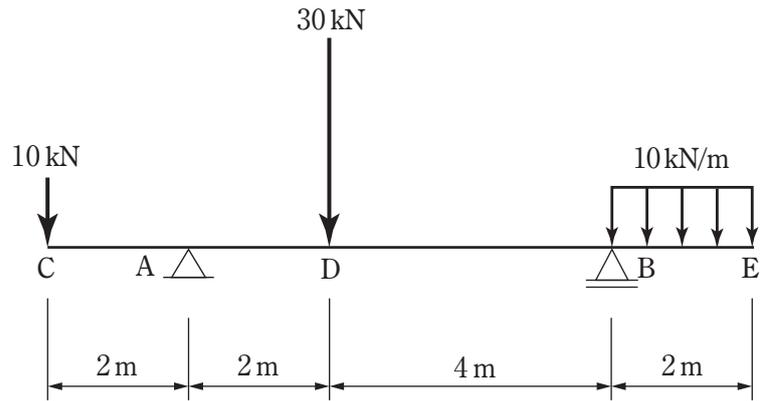
切土や盛土によってできる傾斜面を法面という。このような法面のうち長い傾斜面を有する切土法面や盛土法面には、法面の安定性、及び排水溝による表面水の処理などのために小段が設けられる。

盛土は、その目的、盛土材料の種類、施工方法などに応じて、透水性をさせ、必要な強度を得るほか、完成後の変形抵抗及び圧縮抵抗を確保するため、入念に締固めを行う必要がある。盛土の締固めの一般的な品質管理方法に、室内試験で得られる土の最大と、現場で測定された土のとの比で表される締固め度を使用するものがある。

	A	B	C
1. 点検用の通路		上昇	湿潤密度
2. 点検用の通路		上昇	乾燥密度
3. 点検用の通路		低下	乾燥密度
4. 野生動物の移動経路		上昇	湿潤密度
5. 野生動物の移動経路		低下	乾燥密度

【 種・総合土木 例題 2 】

図のように、張出し^{ばり}梁に集中荷重と等分布荷重が作用しているとき、支点 B に生じる鉛直方向の支点反力の大きさはいくらか。



1. 30 kN
2. 35 kN
3. 40 kN
4. 45 kN
5. 50 kN